

## お詫びと訂正

『Rp. レシピ』2013年冬号(12巻1号)ケーススタディ「経口フッ化ピリミジン系抗がん薬」に以下の誤りがございました。深くお詫びするとともにここに訂正いたします。

● case 1 p.12

【誤】

**治療開始までの流れ**

併用薬 ユーリーフ 4mg 1日2回朝夕食後  
遠隔転移があり治癒切除が難しいため、化学療法が提示されました。

【正】

**治療開始までの流れ**

併用薬 ユーリーフ 4mg 1日2回朝夕食後  
遠隔転移があり治癒切除が不可能であるため、化学療法が提示されました。

● case 1 p.13

【誤】

**2コース目 day 8 入院時**

Rp.2 (院内処方) ●デカドロン 0.6mg 8錠  
1日2回(1日40mg)朝食後 3日分

【正】

**2コース目 day 8 入院時**

Rp.2 (院内処方) ●デカドロン錠 0.5mg 8錠  
1日2回(1日40mg)朝食後 3日分

● case 2 p.15

【誤】

**治療開始：1コース目 day 1**

XELOXレジメンスケジュール：3週間隔(ゼローダ 2週投薬、1週休薬)

Day	1	8
ゼローダ* (3,000 mg/m <sup>2</sup> /日)	↓↓↓↓↓	↓↓↓↓↓
エルプラット** (130mg/m <sup>2</sup> )	↓	

\*カベシタピン \*\*オキサリプラチン

【正】

**治療開始：1コース目 day 1**

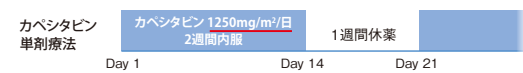
XELOXレジメンスケジュール：3週間隔(ゼローダ 2週投薬、1週休薬)

Day	1	8
ゼローダ* (2000 mg/m <sup>2</sup> /日)	↓↓↓↓↓	↓↓↓↓↓
エルプラット** (130mg/m <sup>2</sup> )	↓	

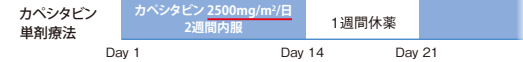
\*カベシタピン \*\*オキサリプラチン  
注)ゼローダは1日目の夕より開始し、15日目の朝で終了

● p.28 図5

【誤】

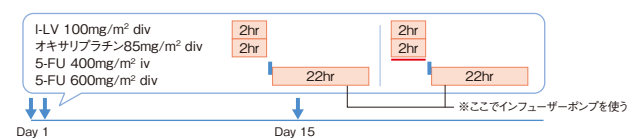


【正】

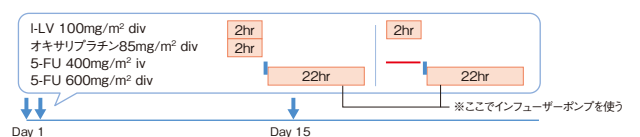


● p.29 図7 (参考) FOLFOX4 療法

【誤】



【正】



● p.36 右20行目

【誤】

+アモキシシリン/クラブラン酸になります。その場合1日3回

【正】

+アモキシシリン/クラブラン酸になります。その場合1日3回